



浦安市から親子で  
参加しました



下妻市観光協会 主催

## しもつませつぶん スタンプラリー



神社をめぐって  
商品券をゲットしよう!

**5,000円コース** 10名様

(下妻市観光協会商品券 5,000円分)  
※スタンプを5カ以上収集してください。  
※抽選に外れた場合は2,000円コースに再エントリー!

**2,000円コース** 75名様

(下妻市観光協会商品券 2,000円分)  
※スタンプを3カ以上収集してください。

さらにWチャンス!

抽選に外れた方にはオリジナルエコバッグをプレゼント!  
※応募者多数の場合には抽選になります。



下妻市  
イメージキャラクター  
シモンちゃん

応募締切  
平成27年  
3月23日(月)  
必着

### 応募方法

- 台紙に付属している専用はがきに、所定のスタンプを3カ以上収集して、下妻市役所産業振興課内(千代川庁舎)下妻市観光協会事務局まで直接持参いただくか、52円切手を貼って郵送して下さい。  
※切手がない郵送での応募は無効です。  
※スタンプラリー台紙は、下妻市役所や各社務所に置いてあります。
- 応募は1世帯につき1回までとさせていただきます。  
※2枚目以上は無効

### 当選発表

- 抽選は平成27年3月下旬に行い、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。  
※商品券は、下妻市観光協会スタンプラリー商品券取扱登録事業所で利用できます。

### スタンプ・台紙設置場所/開催期間

	平成27年
宗任神社 (本宗道91)	1月7日(水)~1月15日(木) 節分祭:1月11日(日)
愛宕神社 (下妻丙152)	1月28日(水)~2月5日(木) 節分祭:2月1日(日)
宗道神社 (宗道8)	1月30日(金)~2月8日(日) 節分祭:2月3日(火)
大宝八幡宮 (大宝667)	1月30日(金)~2月8日(日) 節分祭:2月3日(火)
下妻神社 (下妻乙80)	1月30日(金)~2月8日(日) 節分祭:2月3日(火)
高道祖神社 (高道祖4546)	2月28日(土)~3月8日(日) 節分祭:3月4日(水)

# 国登録文化財に え づ れ よ う ず い き ゅ う ぼ う み ゃ う ち り ょ う ひ レンガ造りの水門「江連用水旧溝宮裏両樋」



「国土の歴史的景観に寄与するもの」として登録

宗任神社(本宗道)の裏手にある「江連用水旧溝宮裏両樋」が11月21日、国の文化審議会から国登録有形文化財(建築物)に登録するよう、文部科学大臣に答申されました。正式には平成27年3月頃に登録される予定で、国の登録有形文化財は下妻市では初めて。文化財登録原簿の登録も同月頃で、県内では254件目となります。

今回は、「国土の歴史的景観に寄与するもの」として下妻市初の国登録文化財となり、観光振興や地域活性化が期待される「江連用水旧溝宮裏両樋」を紹介します。

## 江連用水旧溝宮裏両樋とは

「江連用水旧溝宮裏両樋」は、栃木県真岡市上江連を水源とし、鬼怒川と小貝川に挟まれた地域の灌漑用として明治33(1900)年に設けられた江連用水の旧分水施設です。レンガ造りの東西二つの水門と湾曲する擁壁が一体となっており、水門はそれぞれ幅3.6メートルで、上流からの水を等分して下流に流すことができる構造になっています。水門中央部のせき柱は、上流部は船の先端のような水切りの形状で、下流部は階段状になっています。

かつて江連用水には多数のレンガ水門が存在しましたが、現存するのはこの水門のみとなっています。

昭和50年代に江連用水の流路が変更されたことにより、旧水路は「江連用水旧溝」とし

## 新たな観光振興や地域活性化に期待

「江連用水旧溝宮裏両樋」の周辺には、「鬼怒川筋の三大河岸」の一つで、江戸と常陸・下総を結ぶ高瀬舟の発着所であった宗道河岸や、平安時代に平将門が本拠を置いた「鎌輪の宿」、日本一早い豆まきを行うことで知られる「宗任神社」などの名所・旧跡が多く、魅力ある地域資源がふれています。

今回、「江連用水旧溝宮裏両樋」が国登録文化財に登録されることを機に、「下妻いとこ案内人の会」では新たな歴史探索コースの設定を見込んで会員の勉強会が行われています。今後ますます下妻

## 登録文化財

### 制度とは…

文化財というとき、堅く聞こえますが、登録文化財制度は緩やかな規制により建築物を活用しながら保存を図る制度で、平成8年度から施行されました。

建築物では、建築後50年を経過したもののうち、「国土の歴史的景観に寄与しているもの」「造形の規範となっているもの」「再現することが容易でないもの」といった基準を満たすもので、「住宅・工場・公共施設などの建築物」「橋・トンネル・ダムなどの土木構造物」「煙突・塀などの工作物」などが対象となります。

## Interview



下妻いとこ案内人の会  
会長 粉川 孝さん

## 地元を知り、地元愛を育み、誇れる下妻を伝える

取り壊してコンクリートで再整備の話もあった「宮裏両樋」が、先人の功績により保存され、今回、国の登録文化財に答申されたことを大変うれしく思っています。

全国に数ある登録文化財の中でも、農業施設としての登録はとて珍しいことです。この宮裏両樋を語るうえで、江連用水の整備に至る先人の苦勞話にふれますが、現在市民の憩いの場となっている「砂沼」が江連用水の「ため池」として造られた話にもつながり、下妻市の歴史を知り、地元愛を育むよいきっかけになります。

これから、「下妻いとこ案内人の会」の会員みんなで勉強しながら、宮裏両樋を中心とした魅力ある観光案内ルートづくりを進め、まずは地元の人(下妻市民)に「宮裏両樋」のことを知ってもらえるよう、伝えていきたいと思ひます。

そして、下妻を訪れた人に「宮裏両樋はどこですか?」と聞かれたときに、市民の皆さんが誇りをもって応えられるようになれば、下妻の知名度も高まっていくものと考えています。今後も下妻市の観光振興に貢献できるよう、地道ながらもしっかりと活動していきたいと思ひます。



1



2



3

市の歴史、文化、自然、物産など地域の魅力を市内外にアピールする機会が増え、観光客の誘客などによる観光振興や地域活性化が大いに期待されます。

同会は、下妻市観光協会の呼びかけで平成21年に発足し、市内を訪れた方々を観光地に案内するガイド活動を行っている市民ボランティアグループで、最近では、茨城県建築士会下妻支部と協力しながら「街並みウォーキング」を企画運営するなど活発に活動し、下妻を訪れた方々に好評を得ています。

## 新たな登録文化財を見いだすことも

下妻市は、茨城県西地域における政治経済・教育・物流の中心地であったため、近代

の歴史的建造物などが多く現存しています。

しかしながら、近代の文化遺産は、生活様式の変化や市民の価値観の多様化など社会的背景の変化に伴い、消失の危機にさらされています。また、いまだ必ずしも文化財としての認識や評価が定着していないために、保護措置が十分には講じられていない状況もあります。文化遺産として価値あるものを見いだし、「国登録有形文化財」に登録していくことで、その保存や活用を図ることが出来ます。

登録文化財制度については、下妻市教育委員会が窓口として、「新たに登録になりそうなものがある」という情報提供なども随時受け付けています。

問い合わせ  
生涯学習課 ☎45-189906

# 平成26年 秋の栄典者

平成26年秋の叙勲・褒章において、本市からは、瑞宝双光章に2人、瑞宝単光章に2人、黄綬褒章に1人の計5人が栄誉に輝きました。受章されたみなさんを紹介いたします。



瑞宝双光章

飯村 武男さん

元茨城県警察 警部

(71歳・小島)

昭和39年に勝田警察署に新任巡査として勤務以来、県内6箇所の警察署で主に刑事として職務に精励し、平成16年につくば中央警察署の警部として退職まで41年間を警察官として務められました。「今回の受章は、職場の先輩や同僚、地域の皆さまのご協力、そして家族の支えによりいただいたものと感謝しております」。



瑞宝単光章

鯨井登美子さん

民生・児童委員

(75歳・下妻丁・仲町)

昭和52年から38年にわたり民生委員児童委員として地域住民の福祉向上に尽力し、平成26年からは財団法人茨城県民生委員児童委員協議会の会長を務めるなど、福祉行政の協力者として貢献されました。「身に余る光栄を賜り、地域の方々のご理解ご協力、家族の支えに感謝の念に堪えません。今後も地域のために努めていきたいと思っております」。



瑞宝双光章

谷元 忠夫さん

元茨城県警察 警部

(71歳・下妻丁・仲町)

昭和38年に下妻警察署外勤係に新任巡査として勤務以来、県内各地で交通機動隊の白バイ隊として交通の指導・取り締まりを担当するなど、平成16年に古河警察署の警部として退職まで41年間を警察官として務められました。「地域の方々のご協力、家族の支えがあって生涯の仕事を全うできました。皆さまに感謝申し上げます」。



黄綬褒章

河井 洋子さん

看護師

(61歳・新堀)

特別養護老人ホーム「愛宕園」で総主任を務め、40年にわたり看護師として高齢者の日々を支えながら、看護職員等の後進の指導や育成に精励し、高齢者福祉の向上に尽力されました。「みんなで作ってあげた職場で、周りの方々に恵まれました。職員の方々や家族の協力があったので受章です。支えていただいた皆さまに感謝いたします」。



瑞宝単光章

肥田 定夫さん

元茨城県警察 警部

(71歳・長塚)

昭和42年に日立警察署外勤係に新任巡査として勤務以来、県内7箇所の警察署で主に刑事、公安に係る業務を担当し、平成16年に下館警察署の警部として退職まで38年間を警察官として務められました。「人とのつながりを大切にし、職務に専念することができました。家族や家内に苦勞をかけたことに対して感謝しています」。

# 待望の「県道山王下妻線バイパス」開通

## 都市計画道路「南原平川戸線」の一部区間

### 「交通安全祈願式」を開催 アクセス向上「地域振興」に期待

国道294号の平川戸地区と県道谷和原筑西線の大宝地区を結ぶ「県道山王下妻線バイパス」(延長700メートル)が竣工し、「交通安全祈願式」が11月25日、県や市、土地改良区などの関係者約30人が出席し、本線上で執り行われました。

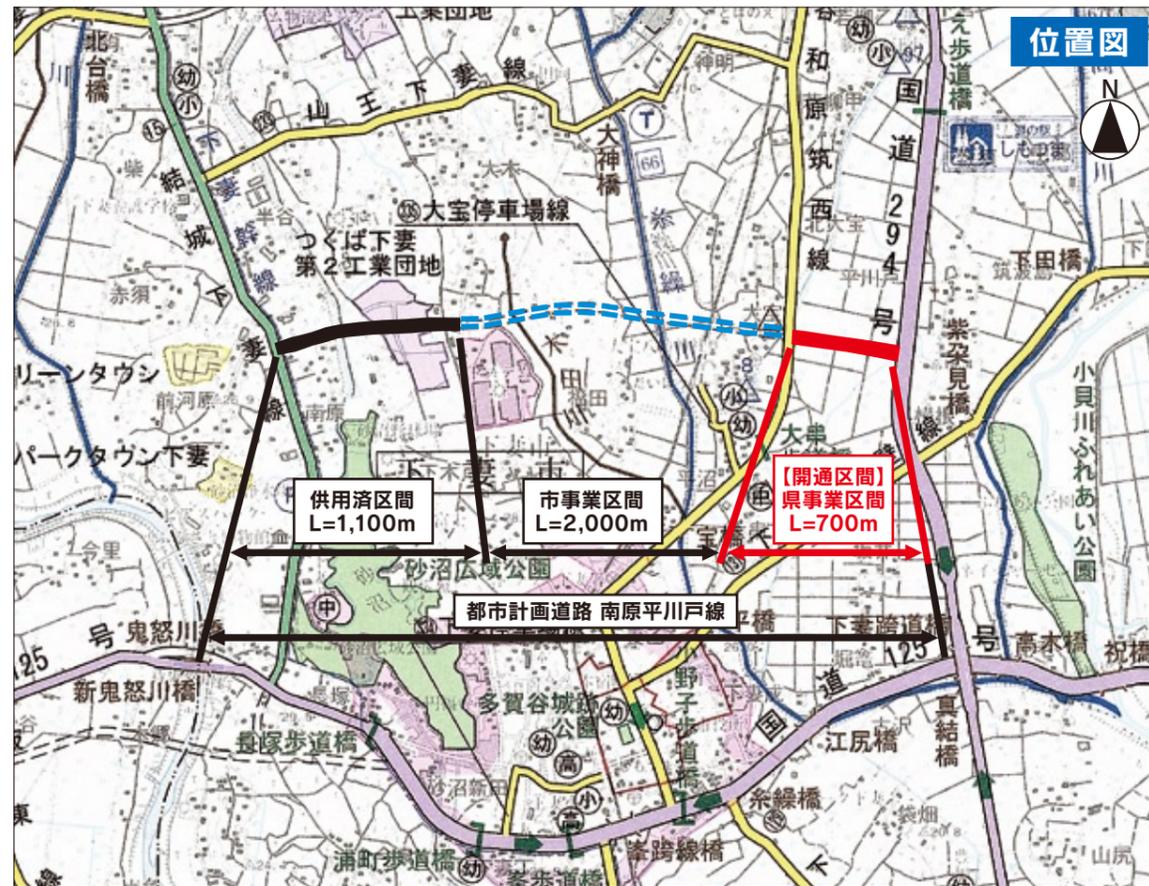
式典で稲葉市長は「国道からのアクセス性の向上は、つくば下妻工業団地への交通の利便性はもとより、観光施設のにぎわいづくりに結びつく。国道294号から県道結城下妻線までの3.8キロメートルが全線開通したあかつきには、市内東西を結ぶ道路として、市民や誘致企業の交通の利便性が向上することにも、南部環状線とあわせて市の活力に大きく寄与する」とあいさつし、市事業区間の早期完成に協力を求めました。

この後、各関係機関の代表者により、「交通安全祈願」の文字に御神水を注いで祈願し、パトカーの先導で通り初めが行われました。

### 平成29年度末に全線開通

今回の開通で、つくば下妻工業団地や大宝周辺地区からの国道294号へのアクセスが特段に向上します。また、これに伴い騰波ノ江小学校周辺通学路における通過交通が排除されるなど、安全で円滑な交通環境が確保されます。

都市計画道路「南原平川戸線」は、総延長3,800メートルのうち、主要地方道結城下妻線側の1,100メートルが既に市道として開通しており、今回の開通で東西両側が開通したことになります。残る中央部分の県道谷和原筑西線から西側2,000メートルの区間は現在、市が関東鉄道常総線の跨線橋などを施工中で、平成29年度末の開通を目指して整備を進めています。



ごみ組成調査結果から見えてきたもの

# ごみの分別・リサイクルにご協力を

市では毎年1回、市内のごみ集積所を無作為に抽出し、家庭から出されるごみがどの程度分別されているかを調査し、今後の収集体制や市民への情報提供などの基礎資料とすることを目的にごみ組成の分析を実施しています。今年度は平成26年10月～11月に実施し、結果は下記のグラフのとおりです。

## ■まだまだごみに混ざっている資源物

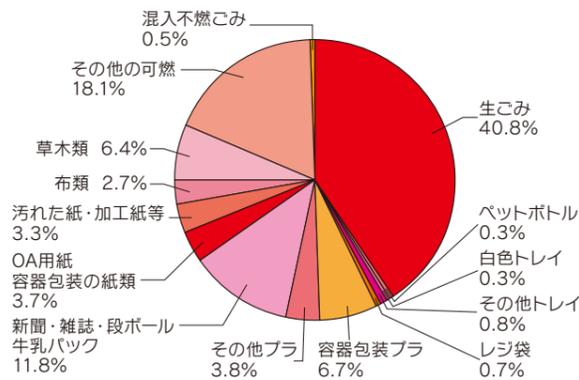
今年度の調査では、リサイクル可能な資源ごみが、「可燃ごみ」で紙や布など27.0%、「不燃ごみ」でビンや缶など35.5%も混入し、ごみとして捨てられている結果となりました。

本市のリサイクル率は、県内44市町村中12位（平成24年度）。市民の皆さまのご協力により、平成23年度の41位

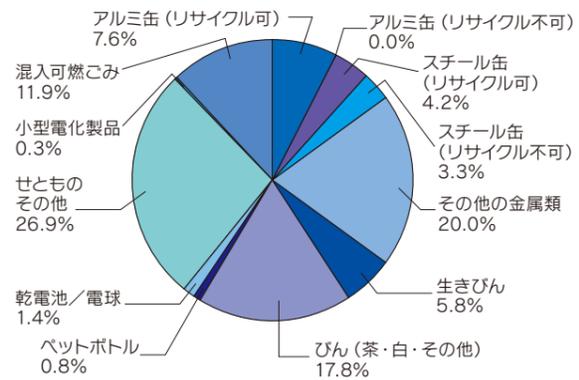
からは大幅に向上しました。しかし、まだまだリサイクルできるものがごみとして捨てられてしまっているのが現状です。

さらなるリサイクルの推進のため、市が配布している「ごみカレンダー」「ごみ分別辞典」などを参考に「資源ごみの分別」にご協力をお願いします。

可燃ごみの組成【グラフ1】 ※重量比



不燃ごみの組成【グラフ2】 ※重量比



## 「3R促進ポスターコンクール」で全国入賞



賞状を手に受賞を喜ぶ黒川さん

「3R」(廃棄物等のリデュース、リユース、リサイクル)の普及啓発をテーマに、環境省と3R活動推進フォーラムが主催する「3R促進ポスターコンクール」で、総上小学2年の黒川権さんが全国総応募数10,289作品(小学校低学年の部875作品)の中、「佳作」として全国入賞されました。いつも残っている給食を見て、「みんなが残さずに食べればごみを減らすことができる」と考え、ポスターを描いたという黒川さん。「苦手なものはあるけれど、好き嫌いをせずに給食を残さず食べるようにしています」とリサイクルに対する普段の心がけを話してくれました。



ごみを減らすために「3R」を始めてみましょう

有料広告欄

## 受賞者紹介

堀口さんは長年にわたる保護司の活動を経て、平成22年度から下妻市更生保護女性会の会長を務めるなど、地域の犯罪予防に貢献し、更生保護女性活動の進展に寄与されたことが認められました。

また、下妻市更正保護女性会には、毎年行っている水戸刑務所下妻拘置支所への慰問活動に対し、水戸刑務所長から感謝状が贈られました。



堀口 日出子さん (本宗道)

## 日本更生保護女性連盟会長表彰

井上さんは平成5年に保護司に就任以来、21年の長きにわたり、罪を犯した人の更生援助や、地域における犯罪予防活動に貢献・尽力されています。このたび、長年の更生保護活動への功績により、法務大臣表彰を受賞されました。



井上 有子さん (下妻丁・上町)

## 法務大臣表彰

## 消防・防災

### 下妻市消防団第5分団第1部に消防ポンプ自動車が増備

市役所本庁舎前で11月13日、下妻市消防団第5分団第1部に消防ポンプ自動車が増備され、引き渡しを行いました。納車式で第5分団の横島義勝副分団長は「約20年ぶりに第5分団第1部に新しい消防ポンプ車を納車していただきありがとうございます。今後は第5分団団員一同、なお一層地域の火災予防の啓蒙活動に尽力してまいります」と力強く語りました。



最新機能を装備した消防ポンプ自動車が増備されました

## 税の公正・公平性の確保

### 市税の滞納処分として不動産公売を執行

下妻市と筑西市は10月29日、合同で不動産公売を執行しました。同日開札の結果、下表のとおり売却されました。税金は本来、定められた納期限までに納税者の皆さまに自主的に納付していただくものです。納税者が納期限までに市税を完納しない場合、市は督促状を発送します。督促状を送達したにもかかわらず市税を完納しない納税者には、滞納処分(財産の差押、公売など)を行い、滞納市税に充当します。今後も税の公正・公平性の確保のため、市税滞納に対し、厳正・的確な滞納処分を行います。

売却区分番号	所在	地目	地積(m <sup>2</sup> )	見積価額	入札価額
妻26-1	下妻市半谷	畑	1,517	540,000円	540,000円
妻26-2	下妻市大木	畑	1,754	630,000円	630,000円
妻26-3	下妻市北大宝	畑	328	90,000円	入札者なし
妻26-4	下妻市北大宝	畑	662	210,000円	入札者なし
妻26-5	下妻市北大宝	畑	1,238	380,000円	入札者なし
妻26-6	下妻市下妻	宅地	615.67	7,200,000円	入札者なし
筑26-1	下妻市中郷	田	3,070	1,200,000円	1,200,000円

## 地域活性化

### 下妻の農畜産物の6次産業化地域活性化に寄与「茨城県表彰」

11月13日の茨城県民の日に、県庁で行われた「平成26年度茨城県表彰式」で、功績団体表彰を受賞した「下妻食と農を考える女性の会」の会員15人が11月17日、市役所を訪れ、稲葉市長に受賞を報告しました。

平成10年1月に地元のお母さんたちで発足した同会は「ウイマム」の愛称で、ピアスパークしもつま内の農畜産物加工施設等を活用し、長年にわたり地域の食材を生かした特産加工品の開発・販売をはじめ、体験教室や食農教育などを積極的に行い、地域産業の振興と活性化に寄与してきた活動が評価されました。

横島幸子会長は「地元の農畜産物を使って商品化するなど16年頑張ってきた。会員の努力と各方面の方々のご協力によるもので感謝しています。この受賞を励みに会員一丸となって今後も頑張っていきたいと思います」と意欲をみせていました。



表彰状と盾を手にした下妻食と農を考える女性の会の皆さん

有料広告欄



親子体操で元気に遊ぶ参加者（多目的ホールで）

児童の健全育成を推進する下妻市母親クラブは11月8日、やすらぎの里しもつま内のリフレこかいで「親子まつり」を開催しました。

多目的ホールでは、親子で一緒に体を動かす親子体操やベビーヨガが人気を集め、体験工房ではネイルアートやカラーセラピーでお母さんたちがリラックスしながら交流するなど楽しい時間を過ごしました。

同クラブ代表の酒寄三枝子さんは「一人孤独に子育てをしているお母さんや子どもとの接し方に悩むお母さんなどに、この親子まつりを通して近くに仲間がたくさんいることを感じてほしい。下妻母親クラブは現在40組の親子で交流しているので、気軽に声をかけてほしい」と、子育ての楽しさや難しさを皆で分かち合う大切さを話してくれました。



幻想的なイルミネーションの光に集まる人たち

蚕飼地区まちづくり推進委員が主催するイルミネーション点灯式が11月23日、やすらぎの里しもつまで行われました。

今回は宗道小学校の6年生が考案した「雪だるまとツリー」のパネルや、高さ4メートルの「フェニックス」など新たに制作された力作のイルミネーションの光が冬の公園を彩ります。

メインポールの装飾を担当した40代の女性は「電飾を等間隔で作るところが難しかった。きれいに仕上がったので、たくさんの人に見てもらいたい」と話してくれました。今回のイルミネーションは、平成27年1月下旬まで夜間点灯されます。

## 子育ては楽しい親子のふれあい

下妻母親クラブ「親子まつり」

## 幻想的なイルミネーション点灯

蚕飼地区まちづくり推進委員会「地域交流イベント」

千代川中学校3年生80人が10月31日、視覚障害者がプレーする「ブラインドサッカー」の体験授業を通じて、障害者への理解や思いやりの大切さを学びました。

ブラインドサッカーは、パラリンピックの公式種目の一つで、視覚に障害のある選手がプレーできるように考案されたサッカーです。金属の粒の入ったボールとアイマスクを着用してプレーすることから、健常者も一緒になってサッカーを楽しむことができます。

今回の体験授業は、日本ブラインドサッカー協会が「スポ育」と名付けた事業の一環で、内田佳選手らが講師を務めました。「ブラインドサッカーの体験を通して、生徒たちが何かに気付くきっかけになればうれしい」と、アイマスクを着用しての授業が始まりました。

目が見えない状態の生徒たちは、パートナーの掛け声やボールの音を頼りに行動することに始めは不安な様子でしたが、互いによろしく相手には伝わるかを考えながら行動していくうちに徐々にプレーが安定してきました。

最後に、班対抗でボールをマーカーコーンに当てた回数を競い、楽しみながらも目が見えないことの大変さを身を持って感じていました。

倉持葉々さんは「今までは障害者の方を見ても『自分に関係ない』という思いがどこかにあった。今回の体験から、障害者の方が困っていたら自分から進んで声をかけてあげたいと思えるようになった」と話してくれました。



見えない状態でボールを扱う生徒たち（千代川中学校体育館で）

## 音と掛け声を頼りに心つながる

千代川中学校「ブラインドサッカー体験授業」



会場を魅了したオカリナ演奏（千代川公民館で）

「平成26年度下妻市文化祭」が10月26日から11月24日まで、市民文化会館や下妻公民館、千代川公民館などを会場に、芸術に親しむ市民の多彩な作品展示やステージ発表が行われ、訪れた多くの市民が芸術の秋を楽しみました。

「文化の日」の11月3日、千代川公民館ホールでのステージ発表会には、10団体約250人が出演し、日頃の成果を披露。オープニングで宗道小学校の児童がエネルギーに合奏した後、フラダンスやオカリナ演奏、合唱など多彩なプログラムが次々と登場しました。来場者は「見応えのある発表ばかり」とステージ鑑賞を楽しんでいました。

## 多彩な芸術の秋楽しんで

平成26年度下妻市文化祭



表彰状を手を受賞を喜ぶ野村さん親子

11月8日の「いい歯の日」に、平成26年度 親子のよい歯のコンクール表彰式が大阪国際交流センターで行われ、市内鯨の野村亜紀子さん・大雅くん親子が「厚生労働大臣賞」を受賞しました。

この賞は、平成25年度に3歳児歯科健康診査を受診した977,607組の幼児とその親のうち、各都道府県の審査で1位となった親子から全国で6組が優秀者として選出されたものです。

「歯磨きは朝晩し、フロスもやっています。3カ月に一度は歯医者で歯のクリーニングなどをしてもらいます」と歯科衛生士の資格を持つ野村さん。「子どもにも飲み物はなるべく無糖のもので、おやつはスルメなど、固いものを与えていた。夜は寝てしまっても歯磨きは必ずしてあげていた。職業柄、自分では当たり前のことをしてきたのに、とても素晴らしい賞をいただき驚いています」と笑顔で話してくれました。

## 歯みがき欠かさず親子でよい歯

親子のよい歯のコンクール厚生労働大臣賞受賞



## 一流の文化芸術にふれる

騰波ノ江小学校でオーケストラ公演

騰波ノ江小学校体育館で10月28日、文化庁主催の「文化芸術による子供の育成事業」として、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団のオーケストラ公演が行われました。同校の児童や保護者など約280人は、プロのオーケストラ演奏を聴くのをはじめ、オーケストラの華やかな伴奏での校歌合唱や児童の指揮者体験など、一流の音楽にふれる機会となりました。

この事業は、子どもたちに一流の文化芸術団体や芸術家による質の高いさまざまな文化芸術を鑑賞・体験する機会を提供することにより、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

「本物のオーケストラの指揮者なんて、なかなか経験できないことだからやってみたかった」という吉川智明さん（5年）は「演奏するみんなが僕に注目するので緊張した。強弱をつけて指揮してみたけど、僕に向かってくる音が大きくて迫力があつた」と興奮気味に話してくれました。



堂々とオーケストラの指揮を執る吉川さん（中央・指揮者）

有料広告欄

有料広告欄



あいさつ推進、いじめ防止に二役  
高道祖小ゆるキャラ「ふじ子ちゃん」誕生

高道祖小学校の「親子ふれあい集会」で11月8日、あいさつ推進やいじめ防止のシンボルとして誕生した、ゆるキャラ「ふじ子ちゃん」が児童や保護者にお披露目されました。

ゆるキャラのデザインは、児童に公募した作品約100点の中から先生方が審査した結果、4年の神郡未実さんの作品が選ばれました。

お父さんから校歌の中にデザインのヒントがあるのではとアドバイスを受けた神郡さんは「校歌に出てくる筑波山を頭に寄せました。みんなで育てているフジバカマを髪の毛にしたのがとても気に入っています」。島田ゆき江校長からは「学校内だけでなく、地域の活動にも協力していきたい。皆さんに可愛がってもらいたい」と話が聞けました。



親子ふれあい集会でお披露目される「ふじ子ちゃん」



砂沼大橋を力走するランナーたち

「第26回砂沼マラソン大会」が11月16日、茨城百景の一つでもある「砂沼」の遊歩道をメインコースに開催され、県内外から1,455人、小学1年から82歳までの幅広い年齢層の市民ランナーが参加しました。

浦安市からスポーツ交流事業で参加した田丸治さん(27歳)は「広報うらやすの募集を見て参加した。このレースに出ることで、下妻市と浦安市の災害時相互応援協定を知った。地域の人たちが応援してくれて、平らなコースにいい記録が出た。来年もぜひ参加したい」と気持ちよく走れたことを喜んでいました。

また、平成27年2月1日に浦安市で開催される「第24回東京ベイ浦安シティマラソン」には、本市から市民ランナー40名がスポーツ交流事業で派遣され、舞浜ホテル群周辺の海岸沿い10キロメートルを力走します。

秋風を受け砂沼湖畔を疾走  
第26回砂沼マラソン大会



特作花壇の前で記念撮影する七五三詣の参拝者

下妻の秋を彩る菊の競演 第29回下妻市菊まつり

下妻市菊花会の会員が丹精込めた約600鉢の力作が並ぶ「下妻市菊まつり」が11月1～24日まで、大宝八幡宮の境内で開催されました。

県内外から菊の愛好家が訪れたほか、七五三詣の参拝者などでにぎわい、富士山や五重塔などをかたどった特作花壇は記念撮影スポットとして人気を集めていました。

また、同境内で11月16日、新選組の近藤勇などの幹部が学んだことで知られる剣術「天然理心流」の奉納演武が行われました。牛久市にある天然理心流心武館の茨城道場が、道場開設30周年の記念に奉納したもので、日本の文化を伝える真剣を使つての演武に、参観者からは大きな拍手が送られていました。



真剣での演武に見入る参観者

親子で作って遊んで楽しんで

宗道小学校「ふれあい集会」

宗道小学校で11月9日、蚕飼小学校との統合から初となる「ふれあい集会」が開催され、全校生徒や、その家族など約750人が参加しました。

地区ごとに体育館や各教室を使い、「絵手紙」「バルーンアート」「エコ工作」「手品・マジック」「たこ作り」「指編み」「粘土細工」「おもしろ理科先生」の計8つの教室が開かれました。どの教室も思考を凝らした催しでにぎわい、家族や地域の人々との「ふれあい」で笑顔があふれていました。

蚕飼地区から通う大下遥貴くん(3年)の母・宏美さんからは「蚕飼小学校の時は、子どもが7人のクラスだった。宗道小学校と統合し、当初は不安もあったが、友達が増え、競争心がより一層芽生えて子どもが喜んでいる姿を見ると、親としては良かったと思う」と話が聞けました。



たこ作りに励む参加者(宗道小学校体育館で)

ほっとレポライン Hot Repo Line 市民の声

ふれあいいきいきサロン「小友会」の会長として活動する池田静江さん(下妻乙・小野子)からのお便りを紹介します。

私の町内には、「小友会」というサロンがあり、健康長寿を目標に、毎週公民館で交流会をもっている。

地域の皆さんとのふれあいの場、楽しい仲間づくりの場。シルバー体操を柱として、各種の講話、講義等、他に市の行事への参加を重ねて8年目になる。幅広く世代を越えての交流も、またサロンの大きな目的であり、楽しみの一つと思います。そんな中、70代半ばの1さんの心温まる行動に、皆さんより賞賛の声が上がっている。

「ホラ!こうしなきゃ!」「ホラ!これもって!」  
身体を支え、杖をとり、一つひとつの面倒をみる。ちょっと介護が必要なAさんを誘導案内する。また、昨年倒れた経緯のあるBさんには、お散歩のおつきあい。

「一人では危なくて見てられないよ!」  
横断歩道も手を添える。シルバーカーでの散歩が日課。先の福祉大会の時も介助を受けながらでは

「ともしび」

あるが、大勢の参加を得た。共助の精神が生きる。

日常のささいな出来事ではあるが、この「ともしび」が広く、そして大輪になることを期待し、1さんに大きな拍手を送りたい。

また、Kさんなど、今年は体調不良ということで中止してはいるものの、永年境内の清掃ボランティアを重ねてきた。落ち葉の季節や悪天候の後など大変な重労働である。今は60代の男性が引き継いでいるが、一日たりとも休みはない。

他に、町内には防犯や清掃のボランティアに取り組んでいるグループもある。安全かつ清々しい街で生活できることはうれしい限りである。

皆さん、どうかお疲れ様。そして、本当にありがとう。



敬老福祉大会に会員みんなで参加しました(市民文化会館で)

有料広告欄

有料広告欄

# わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



ゆの みう  
**大島 夢叶・望夢**ちゃん

務・優子さんの長女・二女 前河原

ちょっぴり泣き虫だけどしっかり者の姉・夢叶と、暴れん坊でめったに泣かない妹・望夢。ケンカばかりしている2人だけど、最近は夢叶が望夢の世話をやき、望夢は夢叶にくっついて仲良く遊べる姿も多く見られるようになりました。

これからも、姉妹仲良く、すくすく元気に育ってね。



そうりゅう  
**加瀬 蒼琉**ちゃん

貴裕・真里子さんの長男 前河原

お姉ちゃんっ子のそうちゃん。10月で1歳になりました。

お姉ちゃんが大好きで、いつも後ろを追いかけて一緒に遊んでいます。姉弟二人が仲良くしてくれるので、とってもうれしいです。そうちゃんに笑顔に幸せいっぱいもらっています。元気に大きく育ってね。



れん けい  
**横瀬 蓮・慧**ちゃん

徒士・愛さんの長男・二男 小島

いつもマイペースなお兄ちゃんと、そんなお兄ちゃんが大好きで、どこへでもついて行こうとする弟です。

2人の最近のブームはTVから流れてくる音楽にのって踊りまくること。見ているこっちまで楽しい気持ちになってきます！

いつまでも仲良しでいてね★



## 口頭詩 子どもの純粋な 心のつぶやき



**さくらいり**と  
4歳2か月  
(大和保育園)

じいちゃん  
なんでまだ  
かえってこないの  
ぼくが  
おりがみで  
ハートおつたら  
うれしくなって  
おうちにかえって  
くるかなあ

【解説】  
じいちゃんが入院した  
時のこと。すぐに帰って  
来ると思っていたら、よう  
保育園から帰って来ると  
毎日じいちゃんは何と  
言っていました。  
採集 祖母 桜井文子

# みんなの ギャラリー

## 豊加美幼稚園 メリークリスマス!



◀年長、年少の皆さん



「早くサンタさん来ないかな!？」と心待ちにしている子どもたち。期待がふくらむにつれて「サンタさんってどんな人?」という想像から、それぞれが描きサンタ制作が始まりました。ビニール袋に花紙を詰めた体に、色画用紙で顔をつくり、綿でひげを表現しました。

# 市民文芸

## 俳句

畑隅に群れ咲く黄菊香を流す 小竹 善文(五箇)  
万象の閑かな日和冬の蜂 飯村 真琴(黒駒)  
小春日の遠富士かすむ夕景色 塚田三樹子(下妻丁)

## 短歌

県大会に吹奏楽部は賞を受く 山本せい子(下妻丙)  
汝よその先の夢を追ひかし(下妻中) 横倉 愛子(小島)  
紅葉せる花水木高く庭隅に 飯村八重子(半谷)  
赤き実あまた日にかがやけり 伊東 豊乃(加養)  
戸を緑れば金木犀の香の届く 飯村八重子(半谷)  
久しく逢はざる君を偲びぬ 伊東 豊乃(加養)  
やはらかき秋の光りに照らされて 飯村八重子(半谷)  
秋海棠は淡きくれなる 伊東 豊乃(加養)  
生垣にさす夕光は檜扇の 須藤恵美子(前河原)  
ぬばたまの実を透きかがやかす 須藤恵美子(前河原)  
テレビ消し静まり返った部屋を占む 渡辺 恵美(下妻丁)  
血圧を計りくれにし彼の人の 矢実 澄子(本宗道)  
あたたかき手を永久にわすれじ 矢実 澄子(本宗道)  
あかぎ草炎暑にまけじと太りいて 浅野 悦子(録庭)  
わたしの身体の杖となりぬか 浅野 悦子(録庭)  
木犀の甘き香のせくる秋風に 飯泉 淑子(原)  
若き日の夢よみがえりくる 飯泉 淑子(原)

## わたしから あなたへ



前回登場の大塚富美男さんからの紹介



**鯨井 良征**さん(下妻丁・仲町)

## 夢ではなく目標

私は、この四月に下妻市で芸能プロダクションを立ち上げました。まだまだ夢の途中といったところですが、後々にエンタテインメントの力で下妻を盛り上げて行けたらと思っています。

生まれてからずっと下妻市で育ち、音楽の勉強をするために上京して、そして三十路目前で、下妻に戻ってきた時に、自分のできることで少しずつ地元を盛り上げて行きたいなと思っています。いろいろなことをやってみたくて、結果的には自分自身の立ち位置をしっかりと作ることや、今の自分には必要ないことと実感しました。

自分の師匠に「夢は寝てみるもので、目を覚まして目標にして前に進まない」と言われたのが、今の自分の行動指針になっているなと思います。

まだまだ修行が足りないことは重々承知、日々は修行の気持ちで、一歩ずつ前に進んで行きたいと考えています。

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 1月9日(金)午後1時30分～3時30分  
場所 千代川公民館 1階 小会議室  
日時 1月23日(金)午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 1階 和室  
問合せ 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談

日時 1月23日(金)午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 2階小会議室  
問合せ 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日時 1月14日(水)・28日(水)  
午後1時～4時(予約制)  
場所 市役所第二庁舎 3階 中会議室  
問合せ 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)  
午前9時～12時 午後1時～4時30分  
日曜日(1月11日・25日)  
午前9時～12時  
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)  
問合せ 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談  
日時 1月8日(木)午後5時30分～7時30分  
・休日納税相談  
日時 1月25日(日)午前8時30分～午後5時  
場所 市役所本庁舎 1階 収納課  
問合せ 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日時 1月13日(火)・20日(火)・27日(火)  
午後1時30分～3時30分  
※事前に予約が必要です(当日不可)  
場所 市役所第二庁舎 3階 大会議室  
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

12月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,458人 (-17)	(-331)
男	21,745人 (-19)	(-174)
女	21,713人 (+2)	(-157)
世帯数	15,199世帯 (-9)	(+104)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111  
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 1月1日～1月31日

1/1 木		小 西南
2 金	在 湖南病院/とき田クリニック	小 友愛
3 土	在 渡辺クリニック	小 古河
4 日	在 砂沼湖畔クリニック	小 西南
5 月		小 西南
6 火	元気アップ教室 (9:15～10:00)	小 西南
7 水		小 西南
8 木	遊びの広場 (10:00～10:30)	小 西南
9 金	ぴよぴよ教室 (10:00～10:30) 5か月児健診 (13:15～13:30)	小 古河
10 土		小 西南
11 日	在 宇津野医院	小 友愛
12 月	在 菊山胃腸科外科医院	小 西南
13 火		小 西南
14 水		小 西南
15 木		小 西南
16 金	1歳6か月児健診 (13:15～13:30)	小 古河
17 土		小 西南
18 日	在 三津山クリニック	小 西南
19 月		小 西南
20 火	2歳児歯科健診 (13:15～13:30)	小 西南
21 水	後期マタニティクラス (13:15～13:30) ママサロン (13:30～15:30)	小 友愛
22 木	キッズくらぶ(親子リトミック) (10:00～10:30) 3歳児健診 (13:15～13:30)	小 西南
23 金		小 古河
24 土		小 西南
25 日	在 中山医院	小 西南
26 月		小 西南
27 火	カミカミ離乳食教室 (13:15～13:30)	小 西南
28 水		小 西南
29 木	すくすく相談 (13:30～)	小 西南
30 金		小 古河
31 土		小 西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

湖南病院/とき田クリニック 宇津野医院 ☎45-0311  
☎44-2556 菊山胃腸科外科医院 ☎44-2014  
渡辺クリニック ☎43-7773 三津山クリニック ☎48-9131  
砂沼湖畔クリニック ☎43-8181 中山医院 ☎43-2512

夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990  
土・日・祝日・年末年始(1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時  
日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)  
:午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。  
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。  
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190)☎0280-87-8111  
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707)☎0280-97-3000  
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150)☎0280-23-7111

平成26年度(上半期)  
水道事業の業務状況

問い合わせ  
上下水道課  
☎44-5311

予算の執行状況

区分		予算額	執行額	対予算比率
収益的収支	収入	994,356,000円	481,538,435円	48.4%
	支出	1,076,952,000円	481,410,938円	44.7%
資本的収支	収入	170,927,000円	52,963,500円	31.0%
	支出	456,461,000円	192,879,827円	42.3%

企業債の種類と借入高

企業債の種類	借入高
財務省財政融資	3,672,733,475円
地方公共団体金融機構	395,197,312円
銀行等資金	646,409,500円
合計	4,714,340,287円

損益計算書

費用	収益
1.営業費用 408,564,911円	1.営業収益 440,734,050円
2.営業外費用 69,531,027円	2.営業外収益 40,804,385円
3.経常利益 3,442,497円	
費用合計 481,538,435円	収益合計 481,538,435円

貸借対照表

資産	負債・資本
固定資産合計 8,508,821,772円	負債合計 6,820,606,320円
流動資産合計 484,067,024円	資本合計 2,172,282,476円
資産合計 8,992,888,796円	負債・資本合計 8,992,888,796円

用語解説

●収益的収支

当該年度の企業の経営活動で発生する収益(収入)と、それに対応する費用(支出)です。主な収入は水道料金で、支出には水道水提供に要する経費のほか、職員給与費、支払利息、建物などの固定資産の減価償却費などが計上されます。

●資本的収支

水道水の安定供給を維持し、利用増に対処するために要する諸設備の整備・拡充などの資産の取得に要する経費や、施設の取得に要した企業債の元金償還金などの支出と、資産の取得に要する

企業債などの収入が計上されます。

●企業債

長期借入金です。水道管など水道施設の建設費用のために用いられます。借入高は返済の済んでいない借入金の残高を示します。

●損益計算書

企業の一定期間内における事業活動の経営成績を明らかにするための報告書です。

●貸借対照表

企業の一定時点における財政状態を明らかにするために、資産、負債、資本を一表に記載した報告書です。一般的に「バランスシート」と呼ばれています。

市では、地方公営企業法に基づき「水道事業の業務状況」を年2回公表しています。今回は、平成26年度上半期(平成26年4月1日～9月30日)の業務状況をお知らせします。  
9月末現在で、この半年間に使われた水の量は171万4,789立方メートルで、ドラム缶に換算すると約857万本の水量になります。また、9月末現在の給水人口は39,592人、給水世帯は14,325世帯です。

有料広告欄